

I. 広東省

1 反腐敗にかかる処分

●南粵清風網によれば、馮敏強・肇慶市政協副主席が重大な規律違反の疑いで、紀律審査と監察調査を受けている（15日「南方日報」7面）。

2 広東省の電動自転車の事故による死者数は5年間で約2,000人

●広東省公安厅交通管理局によれば、2014年～2018年までの5年間に広東省で発生した電動自転車の交通事故は1.43万件に上り、死者数は1,989人だった（15日付「南方日報」15面）。

II. 広州市

1 第125回広州交易会が開幕

●15日、第125回中国輸出入商品交易会（以下、広州交易会）が開幕する。4月15日～5月5日まで三期に分け、琶洲広州交易会展示館で開催される。徐兵・中国対外貿易中心副主任によれば、今回の交易会では会場の面積は118.5万平方メートル、展示ブース数は60,651個、国内外からの出展企業数は25,496社、そのうち国内からの出展企業数は24,846社（15日付「広州日報」1面）。

2 広州市で5Gモデル区を整備

●14日、広州開発区管理委員会は、中国情報通信研究院、ファーウェイ（華為）と、5G移動通信システムのモデル区を整備のため提携した。ドローン、船や車の自動運転、半導体チップなどに5Gを活用する。広州高技術産業開発区、広州開発区、黄埔区を中心にモデル区を整備する（15日付「広州日報」1面）。

3 広州市の第三次産業が占める割合は全国2位

●広州市統計局が公布した「2018年広州市国民経済と社会発展統計公報」によれば、2018年の広州市の名目GDPにおける第三次産業が占める割合は71.75%で、北京市（81%）に次いで2位だった（15日付「南方日報」7面）。

III. 深セン市

1 全国大学卒業生就業マッチングイベントが開催

●15日、深セン会展中心で全国大学卒業生就業マッチングイベントが開催され、延べ22,000人の大学卒業生と約400の企業が参加した。企業からは計約13,000件の求人があった。求人の給与額は、月8,000元以上～1万元未満が39.21%、月6,000元以上～8,000元未満が41.37%だった。また、現場でのアンケート調査によれば、月8,000元以上を希望する参加者が39.24%、月6,500元以上～8,000元未満を希望する参加者が31.22%だった(16日付「深セン特区報」4面)。

IV. 福建省

特になし。

V. 広西チワン族自治区

1 広西チワン族自治区の第1四半期の実質GDPは前年同期比6.4%増

●広西チワン族自治区統計局と国家統計局広西調査総隊は共同で2019年第1四半期の広西チワン族自治区の統計を発表した。それによれば、第1四半期の名目GDPは4,225.32億元で、実質GDPは前年同期比6.4%増だった(20日付「広西日報」1面)。

VI. 海南省

1 日本の観光業界関係者が海南省を視察

●15日、海口市で海口観光促進会が開催され、大阪の観光業界関係者及び海口市の観光業者が出席した。同会では、海口観光促進員が大阪の観光業界関係者に海南省の観光資源について紹介した。また、同大阪の観光業界関係者は三亜市で開催された大阪・三亜観光促進会にも参加した(16日付「海南日報」1面)。

2 海南省の第1四半期の実質GDPは前年同期比5.5%増

●国家統計局によれば、海南省の第1四半期の名目GDPは1,300.32億元で、実質GDPは前年同期比5.5%増だった(19日付「海南日報」1面)。

(了)